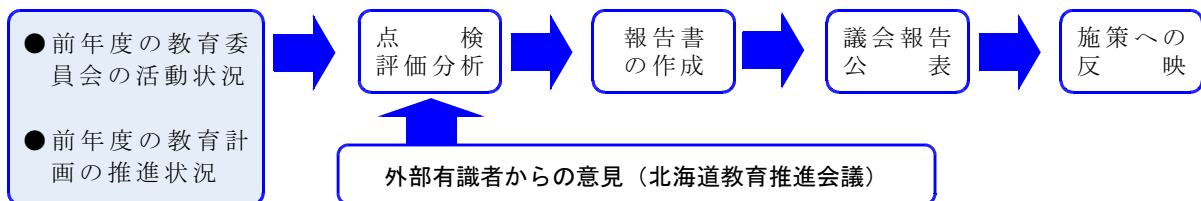


平成29年度 北海道教育委員会の活動状況 に関する点検・評価報告書（概要）

1 点検・評価の流れ

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条に基づき、教育委員会は、①毎年、②学識経験を有する者の知見を活用しながら、③教育委員会の権限に属する事務の管理・執行の状況について点検・評価を行い、④その結果に関する報告書を議会に提出・公表（平成20年度から実施）



2 点検・評価報告書の構成

■ 第1章 教育委員会の活動状況

教育委員会の会議の開催状況、法規等の制定及び計画等の策定状況 など

■ 第2章 施策の推進状況（個別施策の評価）

北海道教育推進計画（改定版）に掲げている40の施策項目ごとに実施状況の評価

■ 資料編 その他参考資料

教職員等の研修、研究指定校等一覧、図書館等社会教育施設の利用実績 など

3 「第2章 施策の推進状況」の概要

■ 個別施策の評価【対象年度：平成29年度】

- PDCAサイクルに基づき、取組の実施状況や施策の課題、今後の方向性を整理
- 目標指標の進捗率により40の施策項目ごとに定量評価と定性評価により評価
 - ・ [定量評価] 北海道教育推進計画（改定版）に定める目標指標を基に4段階で評価
 - ・ [定性評価] 目標指標がない、あるいは評価上特に考慮すべき事項（全国の平均水準が目標）がある施策項目について定量評価を補足するため2段階で評価

■ 評価結果の概要

基本方向ごとにみると、「計画どおり」は「基本方向1 1 文化・芸術活動の推進」と「ビジョンの推進に向けた体制づくり」の2本、「概ね計画どおり」は「基本方向2：社会の変化に対応し、新しい時代を切り拓く力を育む教育の推進」を含む8本、「やや遅れ」は「基本方向1：生きる知恵につながる確かな学力を育み、自立した生き方を支える教育の推進」を含む3本となった。

[基本方向の評価]

評価区分	計画どおり	概ね計画どおり	やや遅れ	遅れ
基本方向の数	2	8	3	0

■ 主な基本方向の評価

<p>知育</p>	<p>基本方向1：生きる知恵につながる確かな学力を育み、自立した生き方を支える教育の推進</p>	<p>評価</p>	<p>やや遅れ</p>																				
<p>まとめ</p>	<p>全国学力・学習状況調査の本道の状況は、全国の平均正答率との差が縮まるなど改善の傾向が見られるが、記述式問題での無解答率が高いことや、望ましい生活習慣が十分身に付いていないなどの課題も見られることから、更なる授業改善と望ましい生活習慣の確立に向けた取組が必要（小・中学校）</p>																						
<p>主な指標</p>	<p>全国平均正答率を100とした場合の平均正答率（%）〔全国学力・学習状況調査〕</p> <table border="1"> <caption>全国平均正答率を100とした場合の平均正答率（%）</caption> <thead> <tr> <th>学年</th> <th>国語A</th> <th>国語B</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校</td> <td>H28: 97.4, H29: 98.5</td> <td>H28: 96.9, H29: 97.9</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>H28: 99.3, H29: 99.1</td> <td>H28: 97.7, H29: 99.3</td> </tr> </tbody> </table>			学年	国語A	国語B	小学校	H28: 97.4, H29: 98.5	H28: 96.9, H29: 97.9	中学校	H28: 99.3, H29: 99.1	H28: 97.7, H29: 99.3											
学年	国語A	国語B																					
小学校	H28: 97.4, H29: 98.5	H28: 96.9, H29: 97.9																					
中学校	H28: 99.3, H29: 99.1	H28: 97.7, H29: 99.3																					
<p>徳育</p>	<p>基本方向3：豊かな人間性と感性を育む教育の推進</p>	<p>評価</p>	<p>概ね計画どおり</p>																				
<p>まとめ</p>	<p>依然として多くの児童生徒がいじめに苦しんでいる状況にあり、児童生徒自らがいじめの問題について主体的に考える取組や、学校、家庭、地域住民、行政その他関係者の相互の連携協力を一層深め、社会全体でいじめの問題を克服していくことが必要</p>																						
<p>主な指標</p>	<p>いじめはどんな理由があってもいけないことだと思うと回答した児童生徒（%）</p> <table border="1"> <caption>いじめはどんな理由があってもいけないことだと思うと回答した児童生徒（%）</caption> <thead> <tr> <th>学年</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校</td> <td>85.0</td> <td>83.2</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>73.6</td> <td>73.5</td> </tr> </tbody> </table>			学年	H28	H29	小学校	85.0	83.2	中学校	73.6	73.5											
学年	H28	H29																					
小学校	85.0	83.2																					
中学校	73.6	73.5																					
<p>体育</p>	<p>基本方向4：心身の健やかな成長を促す教育の推進</p>	<p>評価</p>	<p>やや遅れ</p>																				
<p>まとめ</p>	<p>全国体力・運動能力、運動習慣等調査の体力合計点は、小・中学校の男女いずれも全国平均を下回っているが、昨年度との比較では、小・中学校の男女いずれも上昇し、全国との差を縮めている</p>																						
<p>主な指標</p>	<p>全国平均を50とした場合の総合得点のT得点〔全国体力・運動能力、運動習慣等調査〕</p> <table border="1"> <caption>全国平均を50とした場合の総合得点のT得点</caption> <thead> <tr> <th>学年</th> <th>性別</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学5年</td> <td>男子</td> <td>49.0</td> <td>49.3</td> </tr> <tr> <td>小学5年</td> <td>女子</td> <td>48.3</td> <td>48.6</td> </tr> <tr> <td>中学2年</td> <td>男子</td> <td>48.4</td> <td>48.6</td> </tr> <tr> <td>中学2年</td> <td>女子</td> <td>46.5</td> <td>46.6</td> </tr> </tbody> </table>			学年	性別	H28	H29	小学5年	男子	49.0	49.3	小学5年	女子	48.3	48.6	中学2年	男子	48.4	48.6	中学2年	女子	46.5	46.6
学年	性別	H28	H29																				
小学5年	男子	49.0	49.3																				
小学5年	女子	48.3	48.6																				
中学2年	男子	48.4	48.6																				
中学2年	女子	46.5	46.6																				